



第71号
H29.12.25 発行

■編集・発行
田彦中学区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内



第23回 田彦中学区 秋季大運動会

“3年ぶりの晴天!” 10月8日(日)

秋晴れのもと笑顔と
応援の声、楽しい1日でした。



小山	5	5	4	5	5	4	3	3
田中	4	1	3	2	3	5	1	9
伊藤	2	3	2	2	4	2	3	1
鈴木	3	4	3	4	3	4	1	2
佐藤	1	2	5	1	1	1	2	3



運動会 賛助 の 方 々

- サッポロ味一番
- 明成田彦幼稚園
- 株式会社ねぼけ(あぢま)
- 株式会社丸羽ロジテック
- 株式会社ファインテクノロジー
- ヘアサロンズズキ
- 田彦材木店

- 河童
- ストウ工業株式会社
- たかはし歯科
- 株式会社モルテックス
- 有限会社フカヤ自動車サービス
- 勝田機材株式会社
- 樋之口歯科クリニック

- 港北産業株式会社
- 福ちゃん
- コロナ電気株式会社
- 有限会社樫村畜産
- 鮪豊
- (株)ホームセンター山新田彦店
- 川崎造園

- 第一観光開発株式会社
(勝田パークボール)
- おぬま布団店
- いずみ眼科クリニック
- (株)松光園伸
- 榮伸
- 弘美印刷株式会社

ご協力により盛大な運動会になりました。ありがとうございました。

(順不同)

自治会名	75歳以上	最高齢者の氏名	
田彦東	152名	北島 ユキ 様	100歳
堂 端	256名	青木 司 様	101歳
西大島	303名	山川 はるよ 様	104歳
大島公園西	170名	西 埜 千代 様	101歳
田彦西	401名	藤 咲 ひろ 様	106歳
合 計	1282名	市内最高齢者は108歳 (H29.12.1現在)	

今年も各自治会で楽しい敬老会を催し、長寿をお祝いしました。

75歳以上の方は1282名です。

皆様の豊かな知識と経験を、次の世代にしっかりと継承して参りたいと思います。

どうぞ健康寿命を延長し、充実した日を過ごして、又来年も敬老の日を迎えていただく事を祈念しております。



少年の主張大会を主催

各部会だより

7月13日、ひたちなか市文化会館で開催されました。

この大会は、各中学校区が持ち回りで主催するもので、今年も田彦中学校区地域づくりの会が主催致しました。聴衆約1300名の前で市内9中学校から12名の生徒が部活動、生徒会活動を通じて学んだこと、経験した事や友人関係等悩んだ事などを基に、夢や希望を発表しました。又発表者の紹介と進行は田彦中学校三年川野輪拓真さんと佐藤寿々花さんの二人が勤めました。



田彦中学校吹奏楽部アトラクション

田彦中学校からは、三年生の大力将吾さんが「利便性に走る世界の反比例」、大内香凜さんが「おなじ命だから」の題名で発表。アトラクションでは朗読「羽」合唱「夜明け」世俗カンタータ「カルミナ・ブラーナ」の演奏で聴衆を魅了しました。



発表者・紹介者・司会者の皆様方

元気はつらつ歩く会

10月21日、三世代54名の参加で御前山青少年旅行村を目指すも前日までの悪天候の為、安全を考慮して道の駅「かわプラザ」と「紙の里資料館」見学の経由となった。それでも炊き出しチームの豚汁やおにぎり・漬物・森林浴が加わり大満足の舌鼓。ハイキングコース散策を断念した2時間30分だけ想像して見下下さい。関東の嵐山と呼ばれ、眼下には赤いアーチ型の橋、紅葉が見頃の風景を堪能しシナジー効果が抜群の予定でした360度のパノラマ。参加者の皆様



田彦中学校区の皆様、山は待っています。是非次回を楽しみに、お会い出来る事を約束し、帰路に着きました。(安全福祉部会)

国宝の剣と横穴墓の見学

今年度の文化教室は「考古学史上著名な金錯銘鉄剣と吉見百穴を見る」をテーマとして9月24日に田彦コミセンで斉藤新先

生の講話を聞いて10月15日に現地(埼玉県行田市と比企郡)を見学しました。金錯銘鉄剣はさきたま古墳群の稲荷山古墳から出土した国宝の剣で、鉄さびの中に鮮やかに浮かぶ金象眼の文字に感動しました。また、古墳を作るために掘るのに使われたとされる木製の鋤も展示されていて、その形が現在のスコップと寸分違わないのに驚きました。吉見百穴では、整然と並んだ横穴墓が見事で、以前文化教室で見学した十五郎穴を思い出しました。次回の文化教室をお楽しみに!!



金象眼の文字に感動しました。また、古墳を作るために掘るのに使われたとされる木製の鋤も展示されていて、その形が現在のスコップと寸分違わないのに驚きました。

文化部会

環境美化運動とコミセンまつり

環境美化運動の一環としてコミセン庭内の環境整備を実施しました。これにより本年度は第一回目を含め約400名に近い方々に参加いただきました。ご協力有難う御座いました。

コミセンまつり

今年度は宝くじ助成の中から綿あめ、ポップコーン機械の各二台、計四台が新しくなりまし

た。そのためポップコーンの味付けも格段に良くなり、小学生から高齢者迄「美味しい」と高評価。これには部会員も大いに元気づけられ、力も倍増。休む時間も減らしてつくり続けた部会員もいました。来年も是非環境部会に立寄って下さい!



環境部会

運動会・コミュニティまつりを終えて

天候に恵まれ、秋の大運動会、コミュニティまつりも盛況に終わる事ができました。運動会は、賞品係を担当し、子ども会のお母さん方をはじめ皆さんに参加頂き、楽しく準備を終えることができました。コミュニティまつりは沢山のボランティアの皆さんに声を掛け「フランク・チョコバナナ・ラムネ・駄菓子くじの模擬店」「昔あそび」「バルーンアート・プラバン」「読み聞かせ」と4カ所にブースをオープンしました。皆さんとのふれあいの「場」「する方も楽しみ、皆さんにも楽しんで頂く」その中で中学生ボランティアの皆さん

んがまつり終了間際まで販売応援、まつりを賑わして頂きました。ふれあいの「場」の中から「地域のふれあい・挨拶」「顔見しりの街づくり」が出来てゆくのかと思っっています。

青少年部会

楽しく汗を流しましょう

10月29日、田彦小学校体育館において10回目のファミリーバドミントン大会を開催し、今回は、14チームが参加しました。昨年まではコートごとに順位を決めて表彰しましたが、今回は組み合わせをフリーにしてゲームを楽しんでもらおうと順位を決めず、表彰は豪華な参加賞だけにしました。それでもゲームが始まると熱が入り、勝ったチームはガッツポーズ、負けたチームも次は勝とうと盛り上がっていました。



ケガもなく無事終了しました。

体育部会

ご参加いただき、いっしょに楽しく汗を流しましょう。

体育部会



自転車の似合う町

田彦西 吉本 孝



四月から班長を受け、古稀の私と軒下放置の古く、色あせた赤チャリの再デ

ビュー。前後タイヤを含め経年劣化、共にリハビリ後、8ヶ月。指定の家々へ配布を果たしています。たのもしく愛すべき相棒のチャリです。畑を挟んだ生活道は、良く似合い、風を直に感じるのも有がたい。すれ違う人、働いている人への挨拶ができる。微妙な間合いが持てるのもいいものです。この赤く小さいチャリはチビッコにも覚えてもらったらしく、手を振ってくれ、つられて振る。この道、車にはいささか狭くすれ違いには、苦勞されているのに時々出合います。子供達も袋小路の多いこの環境、無防備です。「飛びだすかも」の運転をお願いします。



助け合いの「フクロ」

西大島 増田 光泰



朝ドラ『ひよっこ』で茨城弁は全国デビューしたものの、東日本大震災の被災地であることはあまり知られていません。

あの日、単身赴任先の中国からの一時帰国で、成田から高速バスに乗った直後でした。凄まじい揺れに車内は騒然となりましたが、運転手さんの冷静な判断で、13時間かけ、なんとか勝田駅に到着。福祉センターに避難中の家族の無事を確認し安堵しました。

その後は、給水や個人宅の井戸開放等、地域の方々に支えられながら生活を立て直しました。給水ボランティアに参加した当時中学生3年の息子も来春社会人です。地域の活動に感謝し、助け合いの大切さを親子で学ぶ事ができました。

認知症予防体操

堂端 山崎 洋子



団塊の世代が、2025年を迎えると超高齢化社会に突入、4人に1人が認知

症になるとされています。高齢者予備軍の一人である私も認知症予防の情報に敏感です。父が長い間、

認知症を患っていた事が理由でしうか。

福祉センターで開催されている月2回の『いきいき体操』では認知症予防体操を取り入れていきます。「リズムに合わせて突き出す手をパー、胸につける手をチョキ」にして左右交互に動かす。頭と体を同時に使う体操をして仲間の方達からも笑いが起こる。楽しく出来る事が、認知症予防になると信じて続けて行きたいと思っています。

やっぱりカラオケが好きでした！

大島公園西 津野 孔志



今年の敬老会は余興の一つとしてカラオケがあり、班長だった私は、班内から参加者を募ることにしました。

参加者がいなければ私が歌うしかないと思っていたところ、近所の友人が参加してくれるということ、その心意気に感謝し、一人では大変だろうからと、私も一緒に歌うことにしました。二人で歌うからにはと、難しいハモリがある「コブクロ」の曲を選び、人前で歌うからにはと、毎週末カラオケに誘ってひたすら同じ曲を練習しました。

カラオケで使用する音源は、CDを編集・自作して本番に臨みました。当日の出来はともかく、

当手を振り返ると、ただ自分が歌いたかったように思います。

グラウンド・ゴルフに熱中

田彦東 中村 厚士



小さい広場にコースを作り同好会が出来て7年になる。雨風・暑さ寒さにも負けず続いて、今では会員20数名週5日の練習と大会に参加し競い合っている。

GGを続けている高齢者は人と接し体を動かし楽しむ機会が多く、心身共に良い結果が出ているとのこと。毎日のように外に出て自宅から一分の広場や大会会場で多くの人達と会って楽しんできたお陰で今こうして元気に過ごしている。

続けてきて良かった。健康で過ごすことができたことは勿論であるが、何よりも広場に顔を出さないでいると心配してくれる、思いやりのある優しい多くの仲間が来たこと。これからも多少無理をしながらでも続けていこうと思う。

地域ふれあい 芸能発表会のお知らせ

平成30年 **2月4日(日)** に開催します

皆様のご参加 お待ちしております。

コミュニティまつり バザー提供品のお礼

平成29年度第二十四回コミュニティまつりは晴天の開催となり、大勢の方々のご協力・ご参加をいただき盛大に終了できました事に深く感謝申し上げます。

又、特別部門のバザーは、多くの方々に楽しんでいただくとともに施設備品の充実を図ることを目的に企画いたしました。百名近い方々から、貴重なお品を提供いただきました。一度ならず何度もお運びくださった方もおり深く感謝いたしております。

収入、四万二千七百四十七円となりました事をご報告させていただきます。

本当にありがとうございました。今後共、ご支援ご協力をお願い申し上げます。お礼のご挨拶と致します。

編集後記



三年ぶりにやつと実現した運動会。例年通り沢山の方々の協力で実現した名物の竹のアーチのもとでのコミュニティまつり等、盛り沢山の行事が掲載できました。まだまだ試行錯誤の紙面づくりで、皆様方のご要望等お寄せいただけると、幸いです。又、身近な話題等の投稿を心よりお待ちいたしております。

この広報紙が、地域の方々の交流の一端になれますよう願っております。